

芸術家が直接指導 ふるさとアート体験フェア開催

地元出身のアーティストや著名な芸術家との交流を深め、地域の芸術文化活動を盛り上げる「ふるさとアート体験フェア」が9月20日（日）～22日（火）まで、歴史文化伝承館（旧水元小学校）で行われました。

初日は、画家の櫻庭利弘さんによる絵画の講習会が開催されました。講習会では、「宇宙の花」を題材に、参加した子どもや大人が絵の具を巧みに使い、それぞれが思い浮かぶオリジナルの「宇宙の花」を描いていました。櫻庭さんは、「皆さんが描いたものは世界に1つしかないですよ」と話していました。

2日目には似顔絵教室が開かれ、イラストレーターの早苗智佳さんが講師を務めました。教室では、参加者同士が相手の顔を見て似顔絵を制作。「似顔絵の8割は下絵が肝心」と話す早苗さんは、「線を整理して相手の表情の特徴をとらえて」と教えていました。弘前大学から参加した今悠里さんは、「相手の顔の特徴を捉えないと、なかなか似せられないところが難しかった」と話していました。

最終日には、写真家の大西みつぐさんと吉里演子さんによる写真撮影会と講習会が行われました。参加した方々は、歴史文化伝承館のほか、津軽富士見湖や鶴の舞橋で撮影した写真を大西さんと吉里さんに見てもらい、撮影のテクニックや上達するためのポイントを学んでいました。

参加者が制作した作品は、10月4日（日）に歴史文化伝承館で開催された「ふれあいコンサート」で発表されました（コンサートの内容は11月号でご紹介します）。

※「ふるさとアート体験フェア」は平成27年度コミュニティ助成事業を活用して行われました。



参加者が描いた絵を指導する櫻庭さん（右）



似顔絵の着色のポイントを説明する早苗さん（右）



撮影した写真を見ながら参加者にアドバイスする大西さん（右）

Pick up

受賞に喜び。今後の決意を新たに 各スポーツ大会での活躍を報告

8月に県内外で開催されたスポーツ大会で好成績を収めた町の小中学生7人が9月16日（水）、役場を訪れ、相川町長に受賞の喜びを報告しました。

第46回全国中学校柔道大会の個人48kg級で優勝した渋谷舞さん（鶴田中3年）は、「優勝したけど、課題が残ったので次の試合は悔いのないようにしたい」と気を引き締め直していました。

第34回東北学童相撲大会で第3位に入賞し、12月6日に両国国技館（東京都）で開催の全国大会に出場する長内風道君（梅沢小4年）は「攻める技で勝って上位に入賞したい」と意気込んでいました。また、第46回ジュニアオリンピック陸上競技大会県予選会の女子走り幅跳び（B）で優勝し、10月23～25日に日産スタジアム（横浜市）で開催の全国大会に出場する花田遥さん（鶴田中2年）は「大会まで1日1日の練習をしっかりとやり、ベストを尽くして入賞したい」と誓っていました。



△受賞を報告した選手の皆さん（左上から、花田さん、佐藤さん、宮崎さん、右から長内君、渋谷さん、工藤さん、坪田さん）

○そのほかの出場大会と選手は以下のとおり。

▷第46回全国中学校柔道大会

- 第5位（44kg級）：工藤毬矢さん（同3年）
- 第5位（63kg級）：宮崎七海さん（同2年）
- 第5位（70kg級）：佐藤星麗七さん（同2年）

▷第47回東北中学校水泳競技大会

- 第2位（200m背泳ぎ）：坪田愛生さん（鶴田中2年）